

サイラムザ療法【60分】

【内科】56【肝細胞癌】

(第 コース目)

*網かけ部分は必須記入事項

診療科:	病棟:
医師名:	印

身長:	cm	体重:	kg
体表面積:	m ²	Cr:	mg/dL

■レジメン 下記が1コースの投与スケジュール : 2週ごとを1コースとする

Day	1	8	~14
施行日	/	/	
サイラムザ	↓	休薬	

■投与順序 ※マークは同タイミング投与薬あり

滴下順			
①	<table border="1"> <tr> <td>ポララミン注 1A 生食 50mL</td> <td>10分</td> </tr> </table>	ポララミン注 1A 生食 50mL	10分
ポララミン注 1A 生食 50mL	10分		
②	<table border="1"> <tr> <td>●サイラムザ【 】mg 生食 250mL</td> <td>1時間</td> </tr> </table>	●サイラムザ【 】mg 生食 250mL	1時間
●サイラムザ【 】mg 生食 250mL	1時間		
③	<table border="1"> <tr> <td>生食 50mL</td> <td>10分フラッシュ</td> </tr> </table>	生食 50mL	10分フラッシュ
生食 50mL	10分フラッシュ		

■投与量 ※投与量の参考

薬剤名	標準投与量
サイラムザ	8 mg/kg

■注意・確認事項

- 点滴セットはフィルター付き輸液ルートを使用すること。
- がん化学療法後に増悪した血清AFP値が400ng/mL以上の切除不能な肝細胞癌に対して使用すること。
- サイラムザは初回投与の忍容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分まで短縮できる。

入力 薬剤師	看護師	看護師